

## 2025~26年度 RI第2650地区

創立 昭和36年6月28日

承認 昭和36年8月 3日

# 勝山ロータリークラブ週報

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会場 勝山市市民交流センター

〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地

TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760

URL : <https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama>

Email:katsuyamarc@gmail.com

■会長 滝川博則 ■幹事 辻利津子

編集発行・文責 公共イメージ委員会

### 会長メッセージ

～縁（えにし）を継なく～



## 第3086回 例会 (7月8日)

### ●会長スピーチ

会長 滝川 博則



日々様々なニュースを目にして気になるニュースを2つ取り上げたいと思います。

まず一つ目は、トカラ列島の群発地震発生のニュースです。

先月6月21日に発生したこの地震活動は今も活発で収束の見通しがたっておりません。

鹿児島市へ避難される方がおられる一方で、現地に残りその対応に向き合っている島民の方々も多くおいでになります。心からお見舞い申し上げたいと思います。

地震列島日本ですから明日は我が身の気持ちで、方が一の備えは本当に必要だと考えます。

そしてもう一つのニュースは現在「推し活」市場が大きく拡大しているとのこと。推し活保険まで登場しその市場を支える傾向にあるとか。

推し活者の年間消費金額が約10万円。

皆さんは自身の推し活が何かありますでしょうか。

先週配布されましたロータリの友の特集に「ガバナーの横顔」という記事があり、2650地区小崎学ガバナーの好きな音楽にロックとリズム・アンド・ブルース(R&B)とありました。

9月のガバナー訪問時にはそちらの方面で何か「推し活」されているのかを質問したいと思います。

### ●幹事報告

幹事 辻 利津子

- ロータリー希望の風奨学金支援依頼。 2650地区
- 7月22日の例会に、IMホストである三国RCが案内を行う予定。
- 大阪・関西万博にて「平和構築と人権擁護」をテーマとするアジェンダ2025参加プログラムのライブ配信視聴登録案内 2660地区
- 2025年規定審議会で採択された主な制定案は、12月頃に発行される手続き要覧に基づいて対応する予定。

### ●出席報告

山内 智子

7月8日	欠席5名	77.27%
7月1日	欠席3名	86.36%

### ●ニコニコ報告

笠松 誠一

- 会員誕生
- 伴侶誕生
- 皆出席
- 無届欠席
- 早退

笠松誠一

山内政司・山本泰司

斎藤清一郎

山本泰司

織田昌弘



本日 プログラム	会員卓話 山本泰司会員	7月22日 プログラム	ゲスト卓話 水上勝山市長	7月29日 プログラム	休会	8月5日 プログラム	会計報告
-------------	----------------	----------------	-----------------	----------------	----	---------------	------

## クラブ協議会 活動計画②

## ●奉仕プロジェクト委員会



奉仕プロジェクトがロータリーの活動を外部にアピールする上で最も適したものであると述べた。

現行事業の継続・充実を重視し、奉仕プロジェクト内で共通の話題で行うことを目指す。

新規プロジェクトは会員からの提案を受け、単年度・複数年度の両面で検討する。

鷺田会員の尽力により、モンタナ州ボーズマンサンライズRCとの新規プロジェクトが立ち上がった。

## ●社会奉仕委員会

基本方針として、これまでの継続事業の実施と参加人数の向上を目指し、事前告知・出席確認を徹底する。長期的視点で新規社会奉仕活動も模索する。

活動計画：ロータリー公園の清掃事業、池ヶ原湿原の保全事業、クリーンアップ九頭竜川の清掃事業。

その他として、各小中学校内での奉仕活動（生徒との交流を含む）を検討している。



## ●職業奉仕委員会

青少年への職業教育を強化し、仕事への取り組み、地域での必要性、貢献度を伝え、社会で活躍するための心構えを育むことを目指す。

活動計画として、会員が自身の経験を活かし、高校生を対象に職業教育を実施する。高校生が社会に出た際に即戦力となれるよう、心構えやメンタル面を伝えることに重点を置く。

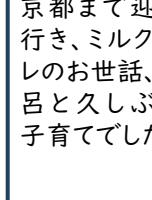


## ●青少年奉仕委員会

会長のメッセージのもと、未来へつなぐ架け橋となる奉仕活動を目標とする。

継続事業である理科作品の協賛について、学校側と協議を重ね、より良い形で実施する。

他委員会との連携を強化し、一年間を通じて「縁」を感じられる計画を目指す



## 山内家のニャンズを紹介します♪

## 三女のあずき



生後2週間ほど  
で娘が保護…  
京都まで迎えに行  
き、ミルク、トイ  
レのお世話、お風  
呂と久しぶりの  
子育てでした



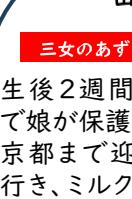
もうすぐ3年経ち  
ますが、いつまで  
も甘えん坊のい  
たずらっ子なあ  
ずき  
いつもお姉ちゃん  
たちに愛(?)  
という名の指導  
を受けています

## 二女のゆき

スコティッシュ  
フォールドのゆき  
は生後2ヶ月で  
我が家にやって  
きました  
めちゃくちゃ可愛  
くて家族みんな  
取り合いでいた



そんなゆきももう  
6年が経ち、毎日  
最高の癒しとゆ  
きの毛を振りま  
いて、優雅に過ご  
す日々です  
…ちなみに写真  
は、洗濯カゴに  
入ってくつろぎ中  
です!



## ●国際奉仕委員会



モンタナ州ボーズマンサンライズRCとの海  
外研修（9月27日～10月3日の6日間）を成功  
させ、両クラブの縁を結ぶことを目指す。勝  
山からは10名が参加予定。

今後もZoom等での継続的な交流を計画して  
いる。

週報にてボーズマンサンライズRCからの通信を掲載  
する。

県内在住のALTを招待し、日本文化体験を企画する  
ことも検討している。

## ●ロータリー財団



会員の財団への関心と理解を促進し、1人  
当たり180ドルの寄付を目標とする。

先月、福井ロータリークラブの野村直之氏  
(地区財団資金推進委員)が来訪し、財団への  
寄付協力が要請された。

## ●米山記念奨学会

事業の理念を会員に理解してもらい、寄付金への協  
力を得て目標達成を図る。

寄付目標を2万4千円とし、会員の協力を得る。  
10月の米山月間に米山奨学生を招き、卓話を実施す  
る予定。

## ●クラブラーニングファシリテーター 多田慶一郎



クラブの規則やロータリーの意義を議論し、  
クラブ活動の活性化を図る役割を担う。

久しぶりに「炉辺会議」(少人数でテーマ  
を決め、忌憚のない意見を出し合いクラブの  
方針を決める会議)の開催を検討している。

新会員および加入年数の浅い会員のための  
セミナー開催を計画している。

勝山ロータリークラブの規則・定款の周知徹底を行  
う。

## 山内智子会員



長女のゆず  
譲渡会で娘がゆず  
を見つけ、我が家に  
やってきました  
カギしっぽの猫は幸  
運をもたらすと言わ  
れています  
額に三日月のマーク  
があるんですよ!



ゆずは7年経ち、性格も  
体格もどっしりとしてき  
ました  
優しさは変わらず、お世  
話という愛の指導をして  
くれています  
自己主張がちゃんと出来  
るので、おやつが欲しい  
時はクリクリお目目で  
ジーっと見つめて訴え続  
けます!!